



## 2018年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2018年5月7日

上場会社名 日本ユピカ株式会社

上場取引所 東

コード番号 7891 URL <http://www.u-pica.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山根 祥弘

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 塚田 和男

TEL 03-6850-0261

定時株主総会開催予定日 2018年6月22日 配当支払開始予定日 2018年6月25日

有価証券報告書提出予定日 2018年6月22日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

### 1. 2018年3月期の連結業績(2017年4月1日～2018年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年3月期	11,602	7.7	591	21.1	589	17.4	425	16.9
2017年3月期	10,773	2.9	749	25.2	713	18.8	512	30.3

(注) 包括利益 2018年3月期 440百万円 (1.4%) 2017年3月期 434百万円 (18.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利 益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2018年3月期	155.02		5.1	4.3	5.1
2017年3月期	186.46		6.4	5.6	7.0

(参考) 持分法投資損益 2018年3月期 百万円 2017年3月期 百万円

当社は、2017年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2018年3月期	14,508	8,997	59.1	3,122.10
2017年3月期	12,941	8,637	63.4	2,988.16

(参考) 自己資本 2018年3月期 8,577百万円 2017年3月期 8,210百万円

当社は、2017年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2018年3月期	517	264	303	4,669
2017年3月期	956	173	340	4,112

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2017年3月期		0.00		15.00	15.00	82	16.1	1.0
2018年3月期		0.00		24.00		65	15.5	0.8
2019年3月期(予想)		0.00		20.00			18.3	

当社は、2017年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合をもって株式併合を行っております。2018年3月期の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「-」として記載しております。株式併合後の基準で換算した1株当たり年間配当額は、2017年3月期は30円、2018年3月期は24円となります。

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,650	2.5	115	42.2	120	41.7	85	44.8	30.94
通期	11,750	1.3	450	23.9	450	23.6	300	29.4	109.19

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2018年3月期	2,750,000 株	2017年3月期	2,750,000 株
----------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2018年3月期	2,611 株	2017年3月期	2,448 株
----------	---------	----------	---------

期中平均株式数

2018年3月期	2,747,519 株	2017年3月期	2,747,933 株
----------	-------------	----------	-------------

当社は、2017年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

(参考)個別業績の概要

1. 2018年3月期の個別業績(2017年4月1日～2018年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年3月期	9,927	3.1	623	14.7	630	17.1	443	17.5
2017年3月期	9,626	0.5	731	33.3	759	32.0	538	42.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2018年3月期	161.60	
2017年3月期	195.84	

当社は、2017年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2018年3月期	13,261	8,672	65.4	3,156.79
2017年3月期	12,193	8,298	68.1	3,020.45

(参考) 自己資本 2018年3月期 8,672百万円 2017年3月期 8,298百万円

当社は、2017年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 2019年3月期の個別業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	4,850	0.7	140	40.4	95	42.1	円 銭 34.58
通期	9,800	1.3	400	36.5	280	36.8	101.91

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P.3 「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2018年5月15日(火)に証券アナリスト・機関投資家向けの決算説明会を開催する予定です。

(日付の表示方法の変更)

「2018年3月期 決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュフローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14
4. 個別財務諸表及び主な注記 .....	15
(1) 貸借対照表 .....	15
(2) 損益計算書 .....	17
(3) 株主資本等変動計算書 .....	18
5. その他 .....	20

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、雇用・所得環境の改善により個人消費は持ち直しの動きが見られ、企業業績の回復により設備投資は緩やかに増加し、公共投資は底堅く推移するなど、景気は緩やかな回復基調が続きました。一方、アジアや中東の情勢不安による原油相場への影響など、経営環境は先行き不透明な状況が続きました。

当社グループが関連する樹脂業界におきましては、建設資材用途、住宅機材用途、輸送機器用途の出荷量は堅調に推移いたしましたものの、工業機材用途の出荷量は前年を下回りました。この結果、業界全体の出荷量は前年並みとなりました。

このような状況のもと、当社グループは樹脂材料におきましては、国内においては建設資材用途の出荷量は管更生関連が好調に推移いたしましたものの、住宅機材用途の出荷量は顧客の需要減により低迷し、工業機材用途の出荷量はパイプ関連が減少いたしました。これらにより樹脂材料の国内出荷量は前年を下回りました。一方、高付加価値製品の販売強化もあり売上高は増加いたしました。また、当社の中国子会社におきましては、販売促進に注力いたしましたことにより、出荷量・売上高ともに増加いたしました。これらの結果、樹脂材料全体の売上高は73億10百万円（前期比8.0%増）となりました。

機能化学品におきましては、工業塗料用途の出荷量は低調に推移いたしましたものの、メタクリル酸エステル類の出荷量は顧客の需要増により堅調に推移し、エポキシアクリレート樹脂の出荷量は輸送機器用途や電力部材用途が引続き好調に推移いたしました。これらの結果、機能化学品の出荷量は前年を上回りました。さらに原材料価格の上昇に伴う販売価格の是正もあり、機能化学品の売上高は42億91百万円（前期比7.2%増）となりました。

以上により、当連結会計年度の業績は、売上高は116億2百万円（前期比7.7%増）となりましたが、原燃料価格高騰の影響を受けましたことにより、経常利益5億89百万円（前期比17.4%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は4億25百万円（前期比16.9%減）となり、グループ全体といたしましては増収減益となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、現金及び預金、受取手形及び売掛金、棚卸資産の増加等により前連結会計年度末に比べ15億66百万円の増加となりました。負債は、支払手形及び買掛金、短期借入金の増加等により前連結会計年度末に比べ12億6百万円の増加となりました。純資産は、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末に比べ3億60百万円の増加となりました。

### (3) 当期のキャッシュフローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ5億56百万円増加（前連結会計年度は3億94百万円の増加）し、46億69百万円となりました。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において、営業活動による資金の増加は、5億17百万円（前連結会計年度は9億56百万円の増加）となりました。これは、税金等調整前当期純利益を5億89百万円計上し、減価償却費を2億63百万円負担したこと、売上債権の増加が9億47百万円、仕入債務の増加が8億85百万円あったことなどが主な要因であります。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において、投資活動による資金の減少は、2億64百万円（前連結会計年度は1億73百万円の減少）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が2億59百万円あったことなどが主な要因であります。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において、財務活動による資金の増加は、3億3百万円（前連結会計年度は3億40百万円の減少）となりました。これは、短期借入による収入が3億86百万円があったことなどが主な要因であります。

## (4) 今後の見通し

国内の複合材料市場においては、炭素繊維複合材料など、一部には伸長がみられますものの、市場全体として需要が伸び悩んでいることに加え、原油価格や為替相場の変動による影響など、今後も予断を許さない状況が続くものと思われます。

このような状況のもと、当社グループは、生産部門におきましては、職場の安全確保と安全行動の実施を強化いたしますとともに、継続的な品質の改善に取り組む一方で、生産技術の向上および現場力の強化により原価低減に努めてまいります。営業部門におきましては、需要が見込まれます建設資材・工業機材の分野や市場の大きい住宅機材分野で潜在需要や新規顧客の開拓を進め、販売を促進いたしますとともに、高付加価値製品や炭素繊維用樹脂および高難燃性樹脂など、新製品の販売強化に注力してまいります。また、原燃料価格の変動に対する適宜適正な販売価格の改定に努めてまいります。研究・開発部門におきましては、基盤製品および収益製品の強化ならびに技術サービスの充実を図りますとともに、顕在しております市場ニーズのみならず市場ニーズを先取りした新規製品のマーケティングならびに開発に努め、新規事業の創出を目指してまいります。

中国子会社におきましては、高付加価値製品の開発と市場開拓により、販売数量と収益の拡大に努めてまいります。

現時点における次期の連結業績及び単独業績の見通しにつきましては、以下の通りであります。

[連結業績の見通し]		[単独業績の見通し]	
売上高	11,750百万円	売上高	9,800百万円
経常利益	450百万円	経常利益	400百万円
親会社株主に係る当期純利益	300百万円	当期純利益	280百万円

※上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実現性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当連結会計年度 (2018年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	3,612,859	4,169,060
受取手形及び売掛金	4,026,882	4,677,906
電子記録債権	137,217	470,738
有価証券	500,000	500,000
商品及び製品	789,530	829,327
仕掛品	48,911	37,831
原材料及び貯蔵品	368,100	418,061
繰延税金資産	47,180	46,470
その他	66,691	42,905
貸倒引当金	△22,395	△7,221
流動資産合計	9,574,979	11,185,080
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	2,860,996	2,901,708
減価償却累計額	△2,118,442	△2,157,117
建物及び構築物(純額)	742,554	744,590
機械装置及び運搬具	6,329,697	6,541,519
減価償却累計額	△5,875,283	△5,990,009
機械装置及び運搬具(純額)	454,414	551,510
土地	1,340,442	1,340,442
建設仮勘定	160,791	4,392
その他	590,527	635,494
減価償却累計額	△520,978	△531,766
その他(純額)	69,549	103,727
有形固定資産合計	2,767,752	2,744,663
無形固定資産	54,899	28,196
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	160,466	178,972
繰延税金資産	184,991	178,867
その他	198,996	192,555
貸倒引当金	△200	△200
投資その他の資産合計	544,254	550,195
固定資産合計	3,366,905	3,323,056
資産合計	12,941,885	14,508,137

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当連結会計年度 (2018年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,594,036	3,503,232
短期借入金	84,270	490,107
未払法人税等	168,503	83,245
賞与引当金	85,903	79,081
役員賞与引当金	11,600	13,100
その他	334,997	290,602
流動負債合計	3,279,311	4,459,369
固定負債		
退職給付に係る負債	633,358	655,402
役員退職慰労引当金	52,276	31,112
再評価に係る繰延税金負債	239,243	239,243
資産除去債務	26,509	26,689
その他	73,400	98,355
固定負債合計	1,024,789	1,050,803
負債合計	4,304,101	5,510,173
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,100,900	1,100,900
資本剰余金	889,640	889,640
利益剰余金	5,627,322	5,970,817
自己株式	△2,201	△2,515
株主資本合計	7,615,661	7,958,841
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	66,356	79,196
土地再評価差額金	542,087	542,087
為替換算調整勘定	△13,993	△2,490
その他の包括利益累計額合計	594,451	618,793
非支配株主持分	427,671	420,328
純資産合計	8,637,783	8,997,963
負債純資産合計	12,941,885	14,508,137



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
売上高	10,773,664	11,602,325
売上原価	8,310,512	9,243,970
売上総利益	2,463,151	2,358,355
販売費及び一般管理費		
運搬費	483,282	496,266
給料	253,024	248,591
賞与引当金繰入額	59,614	51,930
役員賞与引当金繰入額	13,650	13,100
退職給付費用	23,667	17,325
役員退職慰労引当金繰入額	11,239	11,004
福利厚生費	77,864	76,839
貸倒引当金繰入額	△11,536	275
減価償却費	36,056	36,169
研究開発費	249,704	252,306
その他	516,773	562,648
販売費及び一般管理費合計	1,713,340	1,766,457
営業利益	749,810	591,897
営業外収益		
受取利息	2,172	220
受取配当金	18,570	16,768
業務受託料	2,266	2,105
為替差益	—	513
その他	3,201	5,496
営業外収益合計	26,210	25,104
営業外費用		
支払利息	3,399	12,553
売上割引	12,580	11,800
為替差損	43,438	—
その他	2,981	3,317
営業外費用合計	62,400	27,671
経常利益	713,620	589,330
税金等調整前当期純利益	713,620	589,330
法人税、住民税及び事業税	237,890	184,332
法人税等調整額	△22,286	1,167
法人税等合計	215,604	185,500
当期純利益	498,016	403,829
非支配株主に帰属する当期純利益	△14,364	△22,091
親会社株主に帰属する当期純利益	512,380	425,920

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
当期純利益	498,016	403,829
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,788	12,839
為替換算調整勘定	△80,011	24,301
その他の包括利益合計	△63,223	37,141
包括利益	434,793	440,970
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	491,261	450,263
非支配株主に係る包括利益	△56,467	△9,292

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,100,900	889,640	5,169,901	△1,681	7,158,759
当期変動額					
剰余金の配当			△54,959		△54,959
親会社株主に帰属する当期純利益			512,380		512,380
自己株式の取得				△519	△519
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	457,421	△519	456,901
当期末残高	1,100,900	889,640	5,627,322	△2,201	7,615,661

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額 金	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	49,568	542,087	23,915	615,571	484,138	8,258,470
当期変動額						
剰余金の配当				—		△54,959
親会社株主に帰属する当期純利益				—		512,380
自己株式の取得				—		△519
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	16,788	—	△37,908	△21,119	△56,467	△77,587
当期変動額合計	16,788	—	△37,908	△21,119	△56,467	379,313
当期末残高	66,356	542,087	△13,993	594,451	427,671	8,637,783

当連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,100,900	889,640	5,627,322	△2,201	7,615,661
当期変動額					
剰余金の配当			△82,426		△82,426
親会社株主に帰属する当期純利益			425,920		425,920
自己株式の取得				△314	△314
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	343,494	△314	343,179
当期末残高	1,100,900	889,640	5,970,817	△2,515	7,958,841

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額 金	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	66,356	542,087	△13,993	594,451	427,671	8,637,783
当期変動額						
剰余金の配当				—		△82,426
親会社株主に帰属する当期純利益				—		425,920
自己株式の取得				—		△314
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	12,839	—	11,502	24,342	△7,342	16,999
当期変動額合計	12,839	—	11,502	24,342	△7,342	360,179
当期末残高	79,196	542,087	△2,490	618,793	420,328	8,997,963

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	713,620	589,330
減価償却費	252,152	263,849
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△13,926	△15,205
受取利息及び受取配当金	△20,742	△16,989
支払利息	3,399	12,553
売上債権の増減額(△は増加)	25,881	△947,738
たな卸資産の増減額(△は増加)	72,832	△73,494
仕入債務の増減額(△は減少)	△13,673	885,967
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	45,883	22,044
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	11,307	△21,164
為替差損益(△は益)	61,321	1,618
その他	46,116	76,744
小計	1,184,172	777,515
利息及び配当金の受取額	19,876	16,989
利息の支払額	△4,579	△11,027
法人税等の支払額	△242,737	△266,352
営業活動によるキャッシュ・フロー	956,732	517,124
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△168,741	△259,909
無形固定資産の取得による支出	△5,000	△4,800
敷金及び保証金の回収による収入	564	447
敷金及び保証金の差入による支出	—	△446
投資活動によるキャッシュ・フロー	△173,176	△264,708
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△283,930	386,473
リース債務の返済による支出	△919	0
配当金の支払額	△55,000	△82,531
自己株式の取得による支出	△519	△314
財務活動によるキャッシュ・フロー	△340,370	303,628
現金及び現金同等物に係る換算差額	△48,331	156
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	394,854	556,200
現金及び現金同等物の期首残高	3,718,005	4,112,859
現金及び現金同等物の期末残高	4,112,859	4,669,060

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## a. セグメント情報

## 1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社は、製品分類を樹脂材料と機能化学品に分け、「樹脂材料」は、不飽和ポリエステル樹脂、塗料用樹脂及びその関連商品、「機能化学品」は、飽和ポリエステル樹脂、エポキシアクリレート樹脂、メタクリル酸エステル類及びその関連商品を取扱い事業展開をしております。このことから、この「樹脂材料」「機能化学品」の二つを報告セグメントとしております。

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

## 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額
	樹脂材料	機能化学品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,769,734	4,003,930	10,773,664	—	10,773,664
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,769,734	4,003,930	10,773,664	—	10,773,664
セグメント利益(注2)	369,373	344,246	713,620	—	713,620
セグメント資産	5,179,450	2,913,808	8,093,258	4,848,626	12,941,885
セグメント負債	1,457,080	1,532,763	2,989,843	1,314,257	4,304,101
その他の項目					
受取利息	1,366	805	2,172	—	2,172
支払利息	3,399	—	3,399	—	3,399
減価償却費	178,619	73,532	252,152	—	252,152
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	99,500	53,339	152,840	—	152,840

(注) 1 「調整額」の区分は報告セグメントに帰属しない管理部門に属する資産・負債等であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と一致しております。

当連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額
	樹脂材料	機能化学品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,310,465	4,291,860	11,602,325	—	11,602,325
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,310,465	4,291,860	11,602,325	—	11,602,325
セグメント利益(注2)	229,109	360,221	589,330	—	589,330
セグメント資産	5,584,558	3,570,570	9,155,129	5,353,007	14,508,137
セグメント負債	2,794,435	1,438,148	4,232,583	1,277,589	5,510,173
その他の項目					
受取利息	139	81	220	—	220
支払利息	12,553	—	12,553	—	12,553
減価償却費	181,086	82,763	263,849	—	263,849
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	311,015	59,096	370,112	—	370,112

(注) 1 「調整額」の区分は報告セグメントに帰属しない管理部門に属する資産・負債等であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と一致しております。

## b. 関連情報

前連結会計年度(自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)

## 1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位:千円)

日本	アジア	合計
9,626,667	1,146,996	10,773,664

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位:千円)

日本	中国	合計
2,458,534	309,217	2,767,752

## 3 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
三菱瓦斯化学株式会社	1,609,294	機能化学品

当連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

## 1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位:千円)

日本	アジア	合計
9,927,529	1,674,796	11,602,325

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位:千円)

日本	中国	合計
2,418,555	326,108	2,744,663

## 3 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
三菱瓦斯化学株式会社	1,961,800	機能化学品

## c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度(自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

該当事項はありません。

## d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

前連結会計年度(自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

該当事項はありません。

## e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

前連結会計年度(自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

該当事項はありません。



## (1株当たり情報)

1株当たり純資産額及び算定上の基礎並びに1株当たり当期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当連結会計年度 (2018年3月31日)
(1) 1株当たり純資産額	2,988.16円	3,122.10円
(算定上の基礎)		
純資産の部合計額(千円) : ①	8,637,783	8,997,963
純資産の部合計額から控除する金額(千円) : ② (うち非支配株主持分)	427,671 (427,671)	420,328 (420,328)
普通株式に係る期末の純資産額(千円) : ①-②	8,210,112	8,577,635
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	2,747,552	2,747,389

項目	前連結会計年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
(2) 1株当たり当期純利益金額	186.46円	155.02円
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円) : ①	512,380	425,920
普通株主に帰属しない金額(千円) : ②	—	—
普通株式に係る親会社株主に 帰属する当期純利益金額(千円) : ①-②	512,380	425,920
普通株式の期中平均株式数(株)	2,747,933	2,747,519

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。  
2 当社は、2017年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益金額を算定しております。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 個別財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2017年3月31日)	当事業年度 (2018年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	3,507,780	3,865,580
受取手形	254,686	266,554
電子記録債権	112,140	155,414
売掛金	3,151,556	3,643,474
有価証券	500,000	500,000
商品及び製品	674,340	706,074
仕掛品	23,517	23,738
原材料及び貯蔵品	287,890	319,236
前払費用	17,597	16,584
繰延税金資産	46,979	45,409
短期貸付金	85,000	254,000
その他	40,953	24,244
貸倒引当金	△1,773	△2,049
流動資産合計	8,700,669	9,818,261
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物	579,985	571,776
構築物	145,770	143,588
機械及び装置	327,331	293,456
車両運搬具	750	6,445
工具、器具及び備品	59,655	57,062
土地	1,340,442	1,340,442
建設仮勘定	998	3,362
有形固定資産合計	2,454,934	2,416,133
<b>無形固定資産</b>		
借地権	8,727	8,727
ソフトウェア	45,838	19,135
その他	333	333
無形固定資産合計	54,899	28,196
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	157,466	175,972
関係会社株式	536,964	536,964
長期前払費用	1,091	7,301
繰延税金資産	184,991	178,867
その他	102,825	99,628
貸倒引当金	△200	△200
投資その他の資産合計	983,139	998,535
固定資産合計	3,492,973	3,442,864
資産合計	12,193,643	13,261,126

(単位:千円)

	前事業年度 (2017年3月31日)	当事業年度 (2018年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	534,121	522,374
買掛金	1,856,301	2,624,590
未払金	130,604	154,298
未払費用	14,907	14,115
未払法人税等	168,335	80,574
未払消費税等	34,205	8,656
預り金	4,015	10,430
賞与引当金	76,908	69,231
役員賞与引当金	11,600	13,100
設備関係支払手形	57,886	60,222
流動負債合計	2,888,885	3,557,595
固定負債		
長期預り金	73,400	98,355
退職給付引当金	622,489	643,208
役員退職慰労引当金	52,276	31,112
再評価に係る繰延税金負債	239,243	239,243
資産除去債務	18,509	18,689
固定負債合計	1,005,919	1,030,608
負債合計	3,894,804	4,588,203
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,100,900	1,100,900
資本剰余金		
資本準備金	889,640	889,640
資本剰余金合計	889,640	889,640
利益剰余金		
利益準備金	73,987	73,987
その他利益剰余金		
別途積立金	4,360,000	4,360,000
繰越利益剰余金	1,268,068	1,629,627
利益剰余金合計	5,702,055	6,063,614
自己株式	△2,201	△2,515
株主資本合計	7,690,393	8,051,638
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	66,356	79,196
土地再評価差額金	542,087	542,087
評価・換算差額等合計	608,444	621,284
純資産合計	8,298,838	8,672,922
負債純資産合計	12,193,643	13,261,126

## (2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
売上高	9,626,667	9,927,529
売上原価	7,317,825	7,702,107
売上総利益	2,308,841	2,225,422
販売費及び一般管理費	1,577,598	1,601,640
営業利益	731,243	623,781
営業外収益		
受取利息	2,134	3,135
受取配当金	18,570	16,768
受取賃貸料	9,732	8,501
貸倒引当金戻入額	23,211	—
業務受託料	2,266	2,105
その他	1,747	2,618
営業外収益合計	57,662	33,129
営業外費用		
売上割引	12,580	11,800
設備賃貸費用	13,782	12,067
その他	2,788	2,838
営業外費用合計	29,151	26,707
経常利益	759,754	630,203
税引前当期純利益	759,754	630,203
法人税、住民税及び事業税	237,748	184,190
法人税等調整額	△16,151	2,027
法人税等合計	221,597	186,218
当期純利益	538,156	443,985

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	1,100,900	889,640	889,640	73,987	4,360,000	784,871	5,218,858	△1,681	7,207,716
当期変動額									
剰余金の配当			-			△54,959	△54,959		△54,959
当期純利益			-			538,156	538,156		538,156
自己株式の取得			-				-	△519	△519
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			-				-		-
当期変動額合計	-	-	-	-	-	483,197	483,197	△519	482,677
当期末残高	1,100,900	889,640	889,640	73,987	4,360,000	1,268,068	5,702,055	△2,201	7,690,393

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	49,568	542,087	591,655	7,799,372
当期変動額				
剰余金の配当			-	△54,959
当期純利益			-	538,156
自己株式の取得			-	△519
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	16,788	-	16,788	16,788
当期変動額合計	16,788	-	16,788	499,466
当期末残高	66,356	542,087	608,444	8,298,838

当事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	1,100,900	889,640	889,640	73,987	4,360,000	1,268,068	5,702,055	△2,201	7,690,393
当期変動額									
剰余金の配当			—			△82,426	△82,426		△82,426
当期純利益			—			443,985	443,985		443,985
自己株式の取得			—				—	△314	△314
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			—				—		—
当期変動額合計	—	—	—	—	—	361,559	361,559	△314	361,244
当期末残高	1,100,900	889,640	889,640	73,987	4,360,000	1,629,627	6,063,614	△2,515	8,051,638

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	66,356	542,087	608,444	8,298,838
当期変動額				
剰余金の配当			—	△82,426
当期純利益			—	443,985
自己株式の取得			—	△314
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	12,839	—	12,839	12,839
当期変動額合計	12,839	—	12,839	374,084
当期末残高	79,196	542,087	621,284	8,672,922

5. その他

(1) 役員の変動

① 代表取締役の変動

該当事項はありません。

② その他の役員の変動

・新任取締役候補

取締役 三浦 弘之 (現 日本ユピカ株式会社 理事)

・退任予定取締役

常務取締役 塚田 和男

③ 就任予定日

2018年6月22日